

○北海道地方の地震活動

2025/01/01 00:00 ~ 2025/12/31 24:00

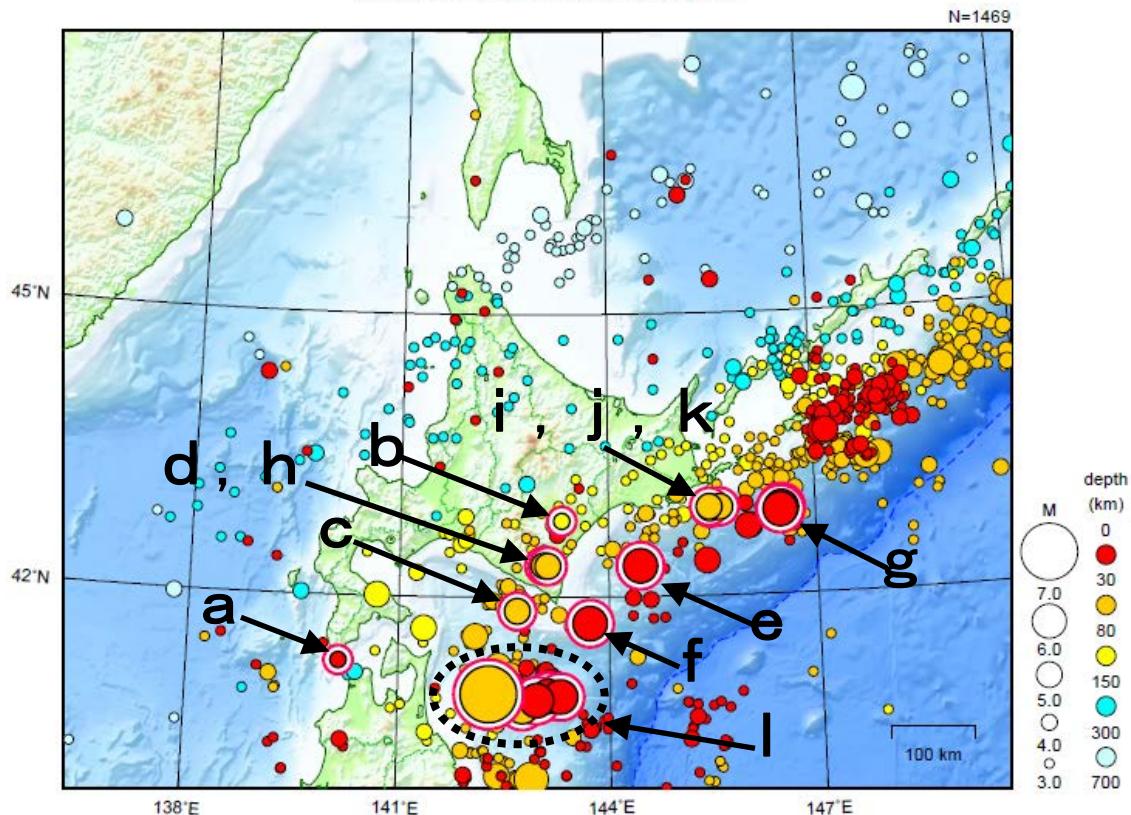


図5 北海道地方の震央分布図（2025年1月1日～12月31日、M≥3.0）

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

[概況]

2025年に北海道地方で震度4以上を観測した地震は13回（2024年は3回）であった。

2025年中の主な活動は次のとおりである。

- a 4月5日04時15分に北海道南西沖の深さ10kmでM4.1の地震が発生し、北海道福島町で震度4を観測したほか、北海道渡島・檜山地方と青森県で震度2～1を観測した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。
- b 5月15日22時05分に十勝地方中部の深さ95kmでM4.7の地震が発生し、北海道浦幌町で震度4を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度2～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。
- c 5月23日06時28分に浦河沖の深さ53kmでM5.4の地震が発生し、北海道浦河町と様似町で震度4を観測したほか、北海道及び東北地方で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- d 5月26日17時47分に十勝地方南部の深さ50kmでM5.3の地震が発生し、北海道浦河町で震度4を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- e 5月31日17時37分に釧路沖の深さ20kmでM6.0の地震が発生した。この地震の約2分後に、ほぼ同じ場所でM5.0の地震が発生した。これらの地震により、北海道太平洋側で震度4を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は陸のプレート内で発生した。

- f 6月2日03時51分に十勝沖の深さ27kmでM6.1の地震が発生し、北海道浦幌町と大樹町で震度4を観測したほか、北海道及び東北地方で震度3～1を観測した。また、胆振地方中東部、日高地方中部、日高地方東部及び十勝地方中部で長周期地震動階級1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- g 6月19日08時08分に根室半島南東沖の深さ25kmでM6.0の地震が発生し、北海道釧路町で震度4を観測したほか、北海道、青森県、岩手県及び宮城県で震度3～1を観測した。また、22日06時23分にほぼ同じ場所の深さ24kmでM6.0の地震が発生し、北海道根室市と釧路町で震度3を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度2～1を観測した。これらの地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- h 7月28日12時10分に十勝地方南部の深さ51kmでM5.2の地震が発生し、北海道浦河町と更別村で震度4を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- i 10月22日18時17分に釧路沖の深さ43kmでM5.1の地震が発生し、北海道根室市と浜中町で震度4を観測したほか、北海道で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- j 10月25日01時40分に根室半島南東沖の深さ40kmでM5.8の地震が発生し、北海道根室市で震度5弱を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度4～1を観測した。また、根室地方南部で長周期地震動階級1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- k 12月2日19時03分に釧路沖の深さ45kmでM5.2の地震が発生し、北海道釧路・根室地方で震度4を観測したほか、北海道及び青森県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- l 12月8日23時15分に青森県東方沖の深さ54kmでM7.5の地震が発生し、青森県八戸市で震度6強を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度6弱～1を観測した。また、青森県三八上北で長周期地震動階級3を観測したほか、北海道から関東地方にかけて及び新潟県で長周期地震動階級2～1を観測した。この地震により、北海道から東北地方にかけての太平洋沿岸を中心に津波を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- 12日11時44分に青森県東方沖の深さ17kmでM6.9の地震が発生し、北海道及び東北地方で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。また、秋田県内陸北部で長周期地震動階級2を観測したほか、北海道から東北地方にかけて長周期地震動階級1を観測した。この地震により、北海道と青森の太平洋沿岸で津波を観測した。
- 北海道地方では、8日の地震により函館市で震度5強を観測したほか、浦河^(注1)で50cm^(注2)、十勝港で30cm^(注2)などの津波を観測した。また、12日の地震により北海道渡島地方および胆振・日高地方で震度4を観測したほか、えりも町庶野で0.2m^(注2, 3)の津波を観測した。これらの地震により、北海道地方で、負傷者11人、住家一部破損2棟などの被害が生じた(2025年12月16日15時00分現在、総務省消防庁による)。

(図の範囲外)

7月30日08時24分(日本時間)にロシア、カムチャツカ半島東方沖の深さ35kmでMw8.8(Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード)の地震が発生し、北海道釧路・根室地方で震度2を観測したほか、北海道から九州地方にかけて震度1を観測した。この地震により、岩手県の久慈港^(注1)で141cm^(注2)など、太平洋沿岸を中心に北海道から沖縄県にかけて広い範囲で津波を観測した。この地震は太平洋プレートと北米プレートの境界で発生した。

北海道では、根室市花咲で78cm^(注2)、十勝港^(注1)で71cm、えりも町庶野で0.7m^(注2, 3)などの津波を観測した。この地震により、北海道で重傷1人、軽傷17人の被害が生じた(被害は2025年11月14日17時00分現在、総務省消防庁による)。

(注1) 国土交通省港湾局の観測施設。

(注2) 観測値は後日の精査により変更される場合がある。

(注3) 巨大津波観測計により観測されたことを示す
(観測単位は0.1m)。